

**広報あやせ共通ルール**  
 時=日時 場=場所 対=対象 定=定員  
 持=持ち物 費=費用(明記なしは無料)  
 主=主催 申=申し込み方法(明記なしは

申し込み不要) 問=問い合わせ先 ☎=電話 FAX=ファクス  
 HP=ホームページ ✉=Eメールアドレス  
 🗺=あやせわんぱくプラザ対象事業

ファクスでの問い合わせは、記事にファクス番号を記載してあるもの以外は、宛先に担当課名を明記し FAX70・5701へ送信してください

## 催し・講座

### 市シルバー人材センター 新会員説明会

時 2月16日(水)13時30分から 場 綾瀬  
タウンヒルズショッピングセンター(深  
谷中) 対 健康で働く意欲のある60歳  
以上の方 申 2月15日までに市シルバー  
人材センター ☎70・3088

### 不登校相談会

登校への悩みや不安についての個別相  
談会。時 2月19日(土)13時~16時(最終  
受付15時30分) 場 市役所会議室 対 市内  
在住の小・中学校の児童・生徒と保護者  
問 教育研究所 ☎70・5659(詳細は市HP  
参照)

### ふれ違いダンスパーティー

時 2月19日(土)13時30分~  
16時 場 IIMURO GLASS  
市民スポーツセンター 定  
20組(ペアの方のみ) 持 女



性は新品のヒールカバー 費 300円 主  
市ダンス・スポーツ協会 申 同協会:加  
来 ☎090・1402・7961

### 公民館のイベント情報

申 は、2月2日10時から 講座名、氏名、  
住所、電話番号を中央公民館へ ☎  
77・8181、FAX 79・0141 か ✉kouza@  
ayase-manavi.net

#### ●子育てサロン「あひるくらぶ」 ~ひなまつり~

工作、手遊び、紙芝居、歌など。時 2月  
21日(月)10時~11時 場 中央公民館  
対 未就学児と保護者 定 10組(申込順)  
持 敷き物

#### ●子育てサロン「ひよこサロン」 ~ひなまつり~

工作、体操、手遊び、歌など。時 2月24  
日(木)10時~11時 場 早園地区センター  
対 未就学児と保護者 定 6組(申込順)

#### ●市民展示ギャラリーワークショップ 「大人の折り紙教室」 ~立体折り・バラの彩り~

市の花「ばら」をモチーフに折り紙で作品を制作。講師は、折り紙作家の山田勝久さん。時 表の各日どちらか10時~12時(2回受講可) 場 中央公民館市民展示ギャラリー 対 市内在住・在勤で16歳以上の方 定 各10人(申込順) 費 1回500円(2回受講の方は700円) 持 先のとがったピンセット



月日	内容
3/6(日)	小さなバラの制作
3/7(月)	バラの箸袋デラックスの制作

※両日10時~16時に同ギャラリーで講師の作品展示会を開催

#### ●すくすくスクールミニ 「親子でリトミック」~子育てをがんばるママもパパも元気に!~

春夏秋冬をテーマにリトミックを親子で体験。時 3月2日(水)10時30分~12時 場 中村地区センター 対 市内在住・在勤の未就学児と保護者 定 8組(申込順) 持 飲み物、動きやすい服装



#### 精神障がい者家族教室「地域活動支援センターってどんなところ?」 ~当事者のお話とトライアングル見学会~

地域活動支援センターについての説明、精神障がいのある当事者からの話、地域活動支援センタートライアングル内の見学。時 2月25日(金)13時30分~15時 場 同センタートライアングル(寺尾南) 対 精神障がいのある方と家族 定 10人(申込順) 申 同センタートライアングル ☎39・5987

### きらめき補助金交付事業

#### ●発達が気になる子の子育てを楽しむための5つのヒント

発達や成長が気になる子どもを育てる上で大切なことを学ぶ講演会。講師は川崎医療福祉大学准教授の諏訪利明さん(オンライン登壇)。時 2月26

日(土)13時30分~15時30分 場 中央公民館 対 発達が気になる子の親、関係者か関心のある方 定 40人(申込順) 費 500円 主 ひなたぼっこ 申 同団体 HP https://hinatapokko.wixsite.com/hinatapokko 問 同団体:原田 ☎080・5099・9458 か ✉hinatapokko.ayase@gmail.com

### 上級救命講習会

心肺蘇生法、AEDの使用法、傷病者管理法、搬送法、応急手当などを習得。時 2月27日(日)8時30分~17時30分 場 消防本部

対 市内在住・在勤・在学の中  
学生以上で普通救命講習会を受講済みの方 定 20人(申込順) 時 昼食 申 2月22日までに消防署 ☎76・0119



#### くらしの足を支える外出支援(運転・添乗・付き添い)担い手養成講座 地域福祉課題解決セミナー

公共交通機関を利用することが困難な方の移動を支援する住民参加型移動支援団体育成のため、地域の外出支援の担い手を養成する講座。外出支援(運転・添乗・付き添い)に必要な基礎知識や心構え、リスクマネジメント、車いすの扱い方などの講義や介助・運転実習で学習。時 2月27日(日)9時~17時 場 市役所会議室 対 市内在住の方(住民参加型移動支援団体の活動者を優先) 定 12人(申込順) 申 2月2日から福祉総務課 ☎70・5613

#### おはなし会講座「大型えほん・パネルシアターをつかってみよう」

図書館へ団体登録をすると利用できるおはなし会用具の展示や使い方についての講座(学習室は9時~14時使用不可)。時 3月2日(水)9時15分~10時・10時15分~11時・11時15分~12時 場 図書館 対 市内のボランティア団体の方、保育所や幼稚園などの施設職員と興味のある方 定 各回2組(1組5人

## 軽自動車や原付自転車などの 名義変更と廃車は早めの届け出を

軽自動車税(種別割)は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。軽自動車や原付機付自転車などを売却して名義が変わる、廃車する、所有者が亡くなったなどの場合は、早めに届け出てください。ナンバープレートの紛失や盗難に遭った場合は、警察に届け出て受理番号を確認し、表の各申告先に届け出てください。  
問 課税課 ☎70・5611

車種	申告先
三輪・四輪の軽自動車	軽自動車検査協会神奈川事務所相模支所 ☎050・3816・3120
自動二輪 (排気量251cc以上)	相模自動車検査登録事務所 ☎050・5540・2037
軽二輪 (排気量126cc~250cc)	
原付機付自転車・ 小型特殊自動車	市役所課税課 ☎70・5611

で。申込順) 申 2月2日9時から同館 ☎77・8191か直接

### 点訳ボランティア入門講座

視覚障がい者を支援する点訳の技術を学習。時 3月4日・11日・18日の各金曜日10時~12時(全3回) 場 保健福祉プラザ 対 市内在住・在勤・在学の方 定 10人(申込順) 主 市ボランティア連絡協議会 申 市社会福祉協議会 ☎77・8166

#### 考古学連続講座~弥生時代の食文化と研究手法~

弥生時代の食文化について、さまざまな角度から学習。講師は、山形大学准教授の白石哲也さん。詳しくは市HP参照。時 表の各土曜日13時30分~15時30分(全2回) 場 ①市役所314・315会議室②中央公民館 定 40人(申込順) 申 2月2日9時~3月4日に生涯学習課へ ☎70・5637か ✉wm.705637@city.ayase.kanagawa.jp

月日	内容
①3/5	研究手法と弥生時代の食文化研究
②3/26	調理法や水稲耕作の復元を試みた実験考古学

#### 陸上競技連盟B級公認審判員資格取得講習会

時 ①3月6日②3月13日の各日曜日9時

30分~16時(どちらか1回) 場 ①神奈川公会堂(横浜市神奈川区)②茅ヶ崎市民文化会館(同市) 費 3000円 持 顔写真2枚(4cm×3cm、無帽、無背景、裏面に記名)、筆記用具、ルールブック、ハンドブック、体調管理チェックシート 申 2月27日までに氏名(ふりがな)、性別、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、参加希望日を神奈川陸上競技協会 ✉kanagawatf@gmail.com 問 市陸上競技協会:鎌田 ☎78・6488

#### 人生100歳時代!世界最高年齢プログラマーから学ぶ「デジタル活用による豊かな生活」講演会

81歳でのアプリ開発で話題となった若宮正子さんによる、スマートフォンなどのデジタル機器を活用した生活の楽しみ方を学ぶ講演会。時 3月23日(水)13時30分~15時 場 市役所会議室 対 市内在住の60歳以上の方 定 50人 申 2月2日から氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号を高齡介護課 ☎70・5616か ✉wm.705616@city.ayase.kanagawa.jp (メールの場合は件名に「デジタル活用講演会」と明記)



## 子育て多子世帯に 幼児2人同乗用電動自転車を出し出し

子育て多子世帯の経済的な負担を軽減するため、幼児2人同乗用(3人乗り)電動自転車を出し出します。

■ 対 申請時に要件を全て満たす方

- ①申請者が16歳以上で、1歳(2月に1歳になる場合も可)~5歳の子どもを2人以上養育している
- ②申請者と子どもが市内に居住している
- ③雨が当たらない場所で自転車を適正に保管できる
- ④市税と認可保育園の保育料を滞納していない
- ⑤子どもの乗車用ヘルメットを準備できる
- ⑥3月25日・27日に実施する自転車安全運転講習会に参加できる(どちらか1日)

■ 台数 50台(抽選)

■ 利用期間 12カ月以内

■ 費 無料(自転車の点検・整備・修理費用と自転車返却時の赤色TSマーク貼付費用は利用者負担)

■ 申 こども未来課、健康づくり推進課、各子育て支援センター、市内保育園・幼稚園にある事業実施要綱や利用規約を読み、申請書(市HPからダウンロード可)に記入し、講習会の希望届を添えて2月15日までに〒252-1192市役所こども未来課へ郵送(消印有効。1世帯1通)

※申請書などの郵送を希望する場合は、こども未来課へ連絡してください

問 こども未来課 ☎70・5664

